

## 倫理審査委員会（迅速審査）議事録

日 時 平成27年11月5日（木）15時00分～15時20分

場 所 第1会議室

出席者 横地副院長、陳診療部長、石塚事務部長、井上看護部長、神原薬剤科長（事務局 庶務班長）

議 題 別紙案内書のとおり

議事内容 以下のとおり

副院長 ただ今から倫理審査委員会（迅速審査）を開催します。

（受付番号27-5）について説明をお願いします。

申請者 武田検査技師より事前配布の資料等に基づき概要、目的、一連の流れについて説明。

委員長 これまでも、カプサイシンを使用した検査は、行っていると思うが改めて審査を求める理由は何か。

申請者 咳受容体感受性測定（カプサイシン）と気管支平滑筋収縮咳嗽反応測定（メサコリン）の両方の検査を実施し、そのデータを蓄積した上で基礎的な解析を行い、診断に役立つ有意の事象の導出を目的としたものです。

委員長 検査時の疾病・症状の増悪時等の危険事象への対応はどう考えているか。

申請者 喘息の患者へは、行いません。慢性咳嗽の患者にのみ実施の予定です。また万一、検査時に何かあった場合は、すぐに依頼医へ連絡することとしています。

委員長 他に質問が無ければ、後ほど判定を行うことにして、引き続き（受付番号27-6）について説明をお願いします。

申請者 藤村院長より事前配布の資料等に基づき概要、目的、一連の流れについて説明

委員長 これによりどのような事を目指しているのか。

申請者 本研究によるデータの蓄積とその解析を通じて治療開始前に疾病の診断

をつけて治療に入ることを目指している。

委員長 対象とする患者は、どの程度いるのか。

申請者 慢性咳嗽で受診した初診患者すべてにルーティンの検査として実施することを考えており、初診時と咳が止まった時点の2度検査を行うことを考えている。現在、この検査は当院と金沢大学でのみ行われているが、金沢大学のものは、学生等健常者のデータで有り、患者の生のデータは、当院にしかないものです。

陳委員 学会等への発表もされているとのことですが、反響は、どうですか。

申請者 反響は、結構ある。しかし、これをやろうとすると手間と時間がかかるので一般開業医等では難しく、なかなか広がらない。規模としては、当院で行うのが最適だと考えている。

委員長 他に質問が無ければ、申請者は退席していただき判定に移ります・  
それでは、受付番号27-5、27-6の判定をお願いします。

・受付番号 27-5

判定結果 承認 5名  
条件 特になし。

・受付番号 27-6

判定結果 承認 5名  
条件 特になし。

以上